



令和 7 年 7 月号
編集発行人
京都府亀岡市内丸町 15
亀岡市立亀岡小学校
中舎 ゆう子
印刷所 株式会社 天声

PEACE (平和)

学校長 中舎 ゆう子

今年度も五月のことにはなりません
が、広島方面へ修学旅行に行ってきた
した。子ども達は、事前に平和学習を
して行きましたが、さらに学びを深め
るため広島国際会議場で、語り部の方
からお話を伺いました。

戦時中に生きた人々が高齢化となり
語り部の方も少なくなってきた中
での貴重な体験でした。当時の様子を
聞いていた中で、たくさんの方々の悲
しみ、怒りを感じました。涙が止ま
らず何度も何度も考えさせられ、今も
胸に深く刻まれています。実際に経験
をしていなくても記憶を受け継いでゆ
くことの大切さを実感しました。

今の子ども達は、機会がなければこ
のような体験を聞くことがありません。
しかし、忘れてはいけない過去
を子ども達に伝えていくことは大事な
ことだと思っています。

毎年、八月六日には、広島で平和記
念式典が行われ、平和宣言がありま
す。今から九年前、広島市長は、オバ
マ米大統領の広島訪問に触れ「大統領
は、自分の目と、耳と、心で感じるこ
との大切さを世界に示した」と述べ、
引き続き、世界の人々と共に核兵器の
ない平和な世界の実現に向けて力を尽
くすことを誓っています。また、「七一
年前の雲一つない晴れた朝、空から死
が降ってきて、世界は一変した」とい
う言葉から始まったオバマ大統領のス
ピーチは、「世界はここで永遠に変わっ
てしまった。しかし今日、この街の子
供たちは平和に一日を過ごすだろう。
それは、何と貴重なことか。それは守
るに値することであり、全ての子供が
そうあるべきだ。これこそわれわれが
選択できる未来だ。広島と長崎が核戦
争の夜明けとしてではなく、私たち自

身の道義的な目覚めの始まりとして知
られる未来だ」と締めくくられていま
す。
子ども達も平和の池の前で、亀岡小
学校平和セレモニーを行い、そこで平
和への思いを児童が代表して宣言しま
した。
今もなお、世界中が平和にはなっ
てはいません。どうか、世界の全ての
人々が「PEACE (平和)」を手にし
てほしいと
願っています。



7月行事予定表

日・曜	学 校 行 事
1 火	
2 水	全校A5校時(14:35下校)
3 木	全校短5(13:40下校)
4 金	全校短5(13:40下校)
5 土	
6 日	
7 月	全校短5(13:40下校) 町別児童会⑤
8 火	全校短5(13:40下校) 個別懇談1日目
9 水	全校短5(13:40下校) 個別懇談2日目 非行防止教室②③(5年)
10 木	全校短5(13:40下校) 個別懇談3日目 薬物乱用防止教室②③(6年)
11 金	全校短5(13:40下校) 個別懇談4日目
12 土	
13 日	
14 月	全校短5(13:40下校) 個別懇談予備日
15 火	全校短5(13:40下校)
16 水	給食終了 給食あり4校時(13:10下校)
17 木	短縮4校時(12:00下校) 大掃除④
18 金	終業式 特別3校時(11:30下校)
19 土	
20 日	
21 月	海の日
22 火	サマースクール1日目(AM)
23 水	サマースクール2日目(AM)
24 木	サマースクール3日目(AM)
25 金	
26 土	
27 日	
28 月	
29 火	
30 水	
31 木	

8月の主な行事

- 1 日 (金) 地域学校
- 24 日 (月) PTA 美化作業
- 29 日 (金) 二学期始業式 短4(12:00下校)

9月の主な行事

- 1 日 (月) 短縮4校時(12:00下校)
- 2 日 (火) 給食開始 給食あり4校時(13:10下校)
- 3 日 (水) 1・2年生4校時(13:10下校) 3・6年生5校時授業(14:35下校) 4年生エコラフティング
- 4 日 (木) 1・2年生4校時(13:10下校)
- 5 日 (金) 1・2年生4校時(13:10下校)
- 8 日 (月) 1・2年生4校時(13:10下校) 校外学習(万博3・4年生)児童委員会⑥
- 9 日 (火) 1・2年生4校時(13:10下校)
- 10 日 (水) 全校A5校時(14:35下校) かのこトーク⑤
- 11 日 (木) フッ化物洗口(2学期開始)
- 17 日 (水) 全校A5(14:35下校)
- 18 日 (木) フッ化物洗口 校外学習(万博5・6年生)
- 22 日 (月) 校外学習(万博 1・2年生)
- 24 日 (水) 第1回色別集会
- 25 日 (木) フッ化物洗口 3年生6校時(15:05)
- 26 日 (金) クラブⅣ⑥ 3年生5校時(14:30)
- 29 日 (月) 運動会プロジェクト委員会⑥

生活科「あそびばに いこう」

「親水公園で遊んだよ」

一ねん

さいしよはこわかったけど、みずには
いれたよ。ともだちとあそべてたのし
かったよ。

一ねん

ともだちやにねんせいと、みずのかけ
あいができてたのしかったよ。

一ねん

ともだちと、いろいろないきものをつ
かまえられて、たのしかったよ。

一ねん

とげのあるおはなにと
まっていたあめんぼをつ
かまえられて、たのし
かったよ。



一ねん

みずにつかったらつめたかったよ。に
ねんせいといけて、たのしかったよ。

一ねん

きれいなしんすいこうえんにいけて、
よかったよ。ちいさいたきのようなこ
ろがきれいだったよ。

一ねん

くびまでみずにつかったよ。おふろみ
たいでたのしかったよ。

一ねん

かわあそびがたのしかったよ。いきも
のをさがして、ちいさいさかながいたよ。

かんさつ名人になろう
生活科の学習で野菜を育てています。
自分で選んだ野菜の苗を植えたときに、観
察もして記録しました。

二年

わたしは、きゅうりをうえました。はっ
ぱの色はみどりでした。数は九まいでし
た。大きさは、手のひらぐらいいでした。
形はハートみたいでした。さわったかん
じは、ざらざらでした。

二年

ピーマンに、きみどり色のきれいな
はっぱがありました。ピーマンは、大き
くなっておいしそうになってきました。
また、いっぱい水やりをやりたいと思
いました。

二年

ぼくは、ししとうをうえました。にお
いは、すっぱいにおいでした。さわった
かんじは、ザラザラしていました。大き
さは、ひとさしゆびぐらいいの大きさで
した。花の大きさは、小ゆびぐらいいの大き
さでした。

二年

わたしは、きゅうりをかんさつしまし
た。はっぱは、小さいのと大きいのがあ
りました。くきは思ったより長かったで
す。においはきゅうりのにおいでした。
つるがくるくるとおもしろかったです。

二年

わたしは、オクラをかんさつしました。
くきがのびていました。さわりごちは、
ざらざらしていました。前かいとくらべ
てとても長くなっていました。長くなっ

ていてうれしかったです。

二年

ぼくは、ししとうをかんさつしました。
前かいとちがうところは、ししとうがで
きていてめちやくちやうれしかったで
す。さわりごちはめちやくちやつるつるで
した。でも小さいのはちよつとチクチク
していました。

市役所見学をして思ったこと、考
えたこと

三年

わたしは、今日市役所を見学して思っ
たことは、プラごみが流れ着いて、いき
ものたちがきけんということを知りまし
た。とくに、アユモドキだと知って、わ
たしは、エコバッグを使うようにしよ
うと思いました。また、見学してみても
と聞きたいことを聞いてみたいと思いま
した。

三年

わたしは、生きもの、人、しぜんをま
もりたいです。かめおか市がだいいじに
しているオーガニック農業のことをおじ
ちゃんに伝えて、やってもらおうと思
いました。

これからは、リサイクルボックスなど
にごみをすてたいです。また、つかえそ
うなものをつかいたいです。市役所見学
で学んだことを、生活にもついかした
いです。
またたにさんとふじたにさんに市役所
のおくじょうをあんないしてもらったと
きは、とても高くてびっくりしました。
たけむらさんのお話では、アユモドキ

がぜつめつきぐしゆだということを知り
ました。わたしは知らなかったたので、こ
れからは、川などにごみをすてている人
がいたらちゅういしいたいです。

三年

かめおかがすごしやすくなるためには、
ゴミをへらさないといけないから、いろ
いろな人ときょうりして学校や近所の人
にきょうりしてもらいたいです。そして
ポイすてなどをへらしていききたいです。
あと三十年でかめおか市ができて百年に
なるけれど、百年がたってもいなかと都
会がづながっている町でありたいです。
そして住む人がいなくなるならないよう
にしていきたいです。わたしが大人になっ
ても今と同じようにできるといいなと思
いました。

三年

プラスチックごみやほかのごみを少な
くできるようにしていきたいと思いまし
た。わたしも毎日ごみを分べつしてい
くことを大事にしていきたいです。そし
てかめおか市をきれいにしていきたいと思
いました。生き物を大事にするのはとて
もむずかしい事だと思うけれど、みんな
ときょうりすればできるのではないかと
思いました。これからもたくさんさんのル
ールをまもってすごしていきたいです。



四年生は、社会科「住みよいくらしをつくる」の学習で、水やゴミをテーマに、くらしを支えている仕組みや人々の働きについて学びました。そこでの学習をふりかえり、感じたことを書きました。

「住みよいくらしを守るために」

四年

僕は千代川浄水場に行つて水は時間をかけてきれいにしていると知りました。いつもは飲んだり使ったりしているだけだけど、浄水場に行ったことでこれだけの時間と手間がかかっているんだと学びました。

ゴミの勉強では、亀岡は二三年前に「燃やすしかないゴミ」「埋め立てるしかないゴミ」という呼び名になったと知つて、僕はなぜだろうと思ひました。前は他の市と同じように「燃えるゴミ」「埋め立てゴミ」だったのになぜこのような工夫をしたのか気になりました。授業の中で、言葉の力で市民の分別意識を高めることを目的としていることを学んで、なるほど！と納得しました。僕ももっと分別を頑張りたいという気持ちになりました。

他にも最近、3Rから4Rに進化したことにもびっくりしたので、心に残っています。ペットボトルを粉々のフレーク状にしたものが服にリサイクルされていることも驚きでした。自分がすんでいる地域を守るためにも、4Rを意識して頑張っていきたいです。

「ゴミしよりの学習を通して思ったこと」

四年

私がゴミについての学習をして驚いた

ことは二つあります。

一つ目はゴミの多さです。一日一八〇トンのゴミがゴミステーションに送られていると聞いてびっくりしました。ゴミをしよりするのにお金がかかってしまふから、もっとゴミを減らす方法はないのかなと考えました。今以上にリサイクルを頑張りたいと思います。

二つ目はゴミのために働いてくださっている方たちの人数です。たくさんの方がゴミのしよりに関わっているのだと知りました。ゴミステーションで働いている人たちは、少しの間違いが大きな事故につながってしまうかもしれないから、働いている人たちの努力はすごいなと思いました。

私がこれからできることとして、家の間違えないようにゴミを分別していきたいです。それだけではなく、ゴミを新たな資源に生まれ変わらせるためにリサイクルも頑張っていきたいです。

「野外学習の目標」

五年

野外学習の目標は、全部で二つあります。一つ目は、ケガせずに、野外学習をする事です！危ない所へは行かず、危険な行動はせずに、心がけたいと思います。二つ目は、食事係として、みんなをまとめることです！私は食事係で、みんなのご飯を作るので分担を決めて、めっちゃおいしいカレーを作りたいと思います。後片付けまで、テキパキ行動出来るように心掛けたいです。その二つのことを目標にして、二日間最高に楽しい思い出を作れるように、楽しみたいです。

「野外学習の目標」

五年

僕が野外学習で頑張りたいことは三つあります。一つ目は実行委員としての仕事を頑張ることです。理由は班行動でバラバラになったら野外学習の目標を頑張れないからです。

二つ目は大人に頼らないことです。理由は大人を頼らずやることによってこれからも頑張れるからです。

三つ目はマリンピアの方に礼儀正しくすることです。理由は亀岡小学校がマリンピアの方達に亀岡小学校は礼儀正しい学校なんだと思われようようにしたいです。

この三つの目標を頑張れるようにしたいです。

「野外の目標」

五年

僕が野外学習で頑張りたい事は三つあります。

一つ目は実行委員長としての責任を全うすることです。二度とない野外学習をみんなが楽しい思い出とできるようにしたいからです。しかし野外学習はあくまでも「学習」なので学習をしっかりしたいと思いました。

二つ目は学習のメリハリをつけることです。野外炊飯や街中ではできないカッター訓練ができたりますので、しっかり一つ一つを楽しみつつ、いろいろなことを学び取っていきたいと思っています。

三つ目は二日目の朝です。なぜ二日目の朝を頑張りたいかと言うとメンバーと一泊して、少し緊張感が薄れた頃だと思ふので、二日目の朝からは特にハメを外さないように時間をしっかり管理すること、整理整頓、後片付け、地域の人や

マリンピアの人に挨拶をしつかり意識したいです。この四つのことを意識して学びあり、遊びありの楽しい野外学習にする事が僕の目標です。

「野外学習の目標」

五年

私の野外学習の目標は、四つあります。一つめは、時間管理です。なぜなら、野外学習はやる時間が決まっています、一つでも遅れるとみんなに迷惑をかけるし、班のみんなにも迷惑がかかるからです。二つめは、協力です。なぜなら、班のみんなや部屋の人々と協力しないといつまで経っても終わらないし時間管理と一緒に、時間内に終わらせないと次の行動に遅れるからです。

三つめは、思い出をたくさん作ることです。なぜなら、小学校で一回だけの野外学習だから、思い出を作らないと後悔するし、思い出がない野外学習は、「何をしたっけ」とすぐに忘れてしまつて、「あの時、こうしとけばよかった」と後から後悔するからです。

四つめは、挨拶です。なぜなら、マリンピアの方には一泊二日お世話になるし、きちんと挨拶をしないと、失礼だからです。

野外学習は一泊二日で家族と一日離れて寂しいけど、さいっつっつっつっつっつっつっつこの野外学習にしたいです。

「修学旅行をふり返って」

六年

私は、平和委員として、修学旅行までの一ヶ月、準備をたくさんしました。千羽づるを作り、平和セレモニーの進行の

仕方を確認し、毎日休み時間を使って全力で取り組みました。そして、私が千羽づるを作る時に、平和委員の中で「協力」「団結」するところを何度も見ました。それは修学旅行の当日も同じで、平和セレモニーの時、団結してセレモニーを進行できたし、千羽づるを贈呈する際に六年生全員も温かく見守ってくれました。とても嬉しかったです。



さらに、協力や団結は平和委員だけでなく六年生全体にも見られました。修学旅行当日、班活動など、自分達で考えて行動する場面が多かったと思います。その時々、場面に応じて全員が協力して行動したことでスムーズに進むことが多かったのです。

二日目の朝、朝食を食べ始めるのが十分遅れてしまった時も、みんなが団結して協力して十分以上巻き戻すことができましたし、予想外の大雨で姫センの時間が変わった時も、集合時間に遅れる班は一つもなかったし、自分達で考えて臨機応変に動くことができたと思います。

私はこの修学旅行でたくさん成長できたと感じます。平和委員としてはもちろんですが、それ以外でも自分で考えて、積極的に行動することが増えたからです。この成長をこれからの学校生活にもつなげたいです。

また、平和学習で学んだ命の大切さについてこれからは覚えておきたいと感じました。自分の命はもちろんですが他の人の命も大事にして、戦争が起らない世界を自分の身の回りから作っていける人間になりたいと思います。

修学旅行をふり返って

六年

修学旅行をふり返って、クラスや班の団結力や助け合う力が高まってきたと僕は感じます。なぜなら、どの班も困っている人を放っておかずに、班で動くことを意識しているように思えたからです。修学旅行は班やグループ活動がたくさんあったけど、どの班でもお互い助け合っていて、団結力が高められたんじゃないかと思っています。

また、普段の聞く姿勢は、修学旅行でもさっとできていたことが多かったんです。普段から頑張ろうと思っていて意識していると、こういう場所でも自然とできるんだと実感しました。これからも、聞く姿勢を自然と作れるように頑張りたいです。修学旅行を終えて、時間が少しずれたときがあったので、時間を守って行動することが課題だと思っています。これからは、時間の意識をしていきたいです。

「シャイン オン」

四年担任 吉田 優樹

今年度、四年生の学年目標を「シャインオン(Shine on)」としました。「シャインオン(Shine on)」は、「照らす」という意味を持っています。何かを「照らす」とことは、自身が光って初めて成し遂げられます。子どもたち一人一人がいろいろなことに主体的に取り組み自分自身を輝かせ、時には仲間との輝きにも目を向け、その光が集まってクラス・学年全体を、亀岡小学校を照らし続けることができるようにという願いをこめてつけています。四年生が始まってからまだ三ヶ月ですが、色々なことに全力で取り組んでいるからこそ、子どもたち

の大きな成長を感じています。うまくいかなかったことを次こそはとリトライする姿、やるべきことを一生懸命取り組もうとする姿、困っている友達に声をかける姿、苦しいことにも粘り強く取り組む姿、毎日子どもたちのすてきな姿を見ることができています。この三ヶ月で見つけた四年生のすてきなところを二つ紹介します。

一つ目は、前向きに取り組めることです。

体育でリレーをした際、「がんばれー」「うまいー」と暑い中自分が走った後にも関わらず友達に声をかける姿がありました。自分のことだけでなく、いろいろなことに前向きに声をかけながらみんなが一生懸命に取り組むことができています。さらに、授業中に誰かが発表をしたときには、「あー！」「確かに！」とポジティブな反応を相手に伝えていました。集団で前向きに一つのことに取り組む声かけや姿勢がすてきです。

二つ目は、素直なところです。友達の良いところを見つめるだけでなく、「○○さんのそういうところがすてきよなあー」と素直に友達の良いところを認め相手に伝えたり、「それめっちゃ良いなあ！自分もやってみよう！」と友達の良いところを受け入れるだけでなく、自分の次の行動に活かしたりする姿が見られます。素直な人は伸びると言われています。周りの人の良いところやアドバイスを取り入れどんどん自分のものにしてレベルアップしていくことができるからです。そんな素直な四年生は一年間で一人ひとりぐんぐん成長していくと確信しています。

今、四年生として何事も前向きに一生懸命に取り組んでいる子どもたち。高学年

に向けて着々と歩みを進めています。これから「シャイン オン」という学年目標のように、学校全体を明るく照らし、いく存在になっていくことを楽しみにしています。

掃除から見える子どもたちの成長

健康安全部 北山 萌歌

昼休み終わりのチャイムが鳴ると、遊びを終えた子ども達が素早く掃除場所に移動している姿が見られます。

五月から一年生は六年生が、二年生は五年生が掃除のお手伝いに来てくれています。高学年の子ども達は、低学年の子ども達に掃除の仕方や掃除道具の使い方を丁寧に優しく教えながら上手に掃除を進めてくれています。ただ教えるだけでなく、

「ぼつきのほうき方上手だね。」

「一緒に机をはこぼろ。」

など、掃除を頑張ろうと思えるような言葉かけもしてくれられます。私はこのような姿を見て、亀岡小学校の理念である「子どもは子どもの中でこそ育つ」という言葉が頭に思い浮かびました。こんな素敵で一生懸命に教えてくれる高学年を見ている下級生は、きっとあんな上級生になりたいなと思うことでしょう。

また、掃除終わりに

「掃除をすると気持ちがいいね。」

と、話をしている子ども達の声が聞こえてきました。私は、掃除はみんなが協力して楽しくするだけでなく、子ども達にとってたくさんの学びがあったり、心が健康になったりするのだと気づきました。これからも、掃除を通して子ども達の心と体が健やかに育っている姿を見られたいと思います。